

たすけ愛通信 117号



コープぎふ くらしたすけあいの会
各務原市鵜沼各務原町 1-4-1

2021.06.14 発行

第 28 回総会

「虹のつどい」報告



4月17日（土）、第28回総会「虹のつどい」が長良川スポーツプラザで行われました。新型コロナウイルス感染予防に配慮し、予定しておりましたグループ交流を急遽中止させていただき、交流を楽しみにお越しいただいた方々には、時間短縮での開催となりましたことをお詫び申し上げます。

短い時間でしたが2年ぶりの総会を無事終えることが出来、新型コロナウイルスによる影響で大変な状況ではありますが、会員一同、気持ちも新たに今年度の活動を進めていきます。



来賓の皆様、活動会員さん、
コーディネーターの総勢39
名の参加がありました

「虹のつどい」に

参加された方の声

○コロナ禍の中、みなさまが集まられ会が開催できたことが良かったと思います。事例の話も心に響きました。社協の取り組みとつながる部分もあり、今後とも願います。

○日頃、ヘルパーとして仕事をしています。たすけあいの会も一緒に、人と人とのつながりが大事だと思いました。利用者さんからの言葉で「ありがとう」の一言が嬉しいです。

○これから仕事も定年を迎える方が多くなってきています。いろいろなスキルを持っている方が、たすけあいの会で活かしてもらえるように仲間が増えるといいなあと思います。

○初めて参加しました。中部と岐阜、それぞれの活動報告をお聞きし、やっぱりたすけあい活動っていいなあと思いました。

○コロナ禍の中で、活動が困難な状況が生まれていると思います。しかし、時代が求めている必要な活動です。困難にめげず頑張ってほしいと思います。

2021年度 役員体制（敬称略・順不同。太字は新任）

(1) 幹事 岐阜地区 **吉崎 眞理**・見尾谷 よし子
中部地区 黒川 頼美・水野 朱美

(2) 監事 **樋口 都詩子**・伊藤 明美・多村 幸司

(3) コーディネーター

岐阜地区 **吉崎 眞理**（部会長）・見尾谷 よし子・塩田 法子・土井 和子
早野 初江・堀部 智子・**中村 佳津子**

中部地区 黒川 頼美（部会長）・水野 朱美・花田 景子・山中 和子
松浦 洋子*

※ 松浦洋子は、2020年度期中よりコーディネーター

新しいコーディネーターさんをご紹介します

コーディネーターになってから、一年足らずですが、周りの人たちに助けられて今までやってきました。力不足ですが、これからも宜しく願います。

松浦 洋子

長年、活動会員をしていましたので、利用会員さんと活動会員さんの両方の気持ちに寄り添っていけるコーディネーターになれたら・・・と思っています。おものに長良地区を担当することになります。よろしく願います。

中村 佳津子

活動の様子を紹介します

70代のご夫婦からの掃除の依頼。奥様が腰を痛められて、活動に入ることになりました。宅配の荷物が時々届くのが気になっていたのですが、テレビの通販を見るとついつい買いたくなって注文してしまうということでした。

気さくな奥様と良い関係を築きながら、「見ないようにするといいですね～」と声掛けをしています。



Aさん（80代 女性）は、ふすまの張替えのチラシを見て、名古屋の業者さんに依頼しました。でも、一人暮らしだし・・・どんな職人さんが来るかも分からず不安になり、コーディネーターに相談。相談を受けたコーディネーターは、男性の活動者さんに「家族（息子）のフリをしてAさん宅に行ってほしい」と頼みました。男性活動者さんは業者さんに質問するなど、家族のようなフリをして見守り、Aさんは安心してふすまの張替えをしてもらうことが出来たそうです。



「私、幸せです❤️。」

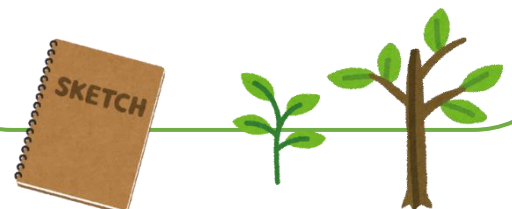
今まで外に出て日光に当たり仕事をすることがなかったので、私の好きな草引きが出来、一緒に活動した方も良い人で恵まれました。あっという間に4時間が過ぎました。生きがいを感じて有難く思います。」

最近、初めて活動に入られたBさんの感想です。Bさんは79歳の女性。常に感謝の気持ちを持たれる素敵な方です。草取りの依頼はとても多いので、今後もよろしくお願いします。

Cさんは90代の女性。一人暮らしを心配したご家族から、見守りを兼ねての掃除依頼を受けて、3名の活動者が都合をつけながらCさん宅に伺っています。Cさんは活動者さんたちの人気者！おしゃべりが大好きで、洗濯や食事の片付けも自分で済ませて「掃除はしなくていいから話をしよう」と言われます。同じ話を繰り返されますが、婿さん夫婦にとっても感謝していることや昔話を楽しそうに話されます。時々、公園までお散歩して話をすることもあります。いつも元気で明るいおばあちゃまに、活動者さんたちは癒されているそうです。

Dさん（90代 男性）から「苗木を買ってきたから植えてほしい」と言われました。Dさんは、一人暮らしをしていますが、絵もとっても上手です。毎日、2紙の新聞を朝夕読んで、前向きに毎日過ごされている様子に、活動者さんは「すばらしいな～」と感心しています。

苗木が育ったら、またスケッチするのかもしれないね。

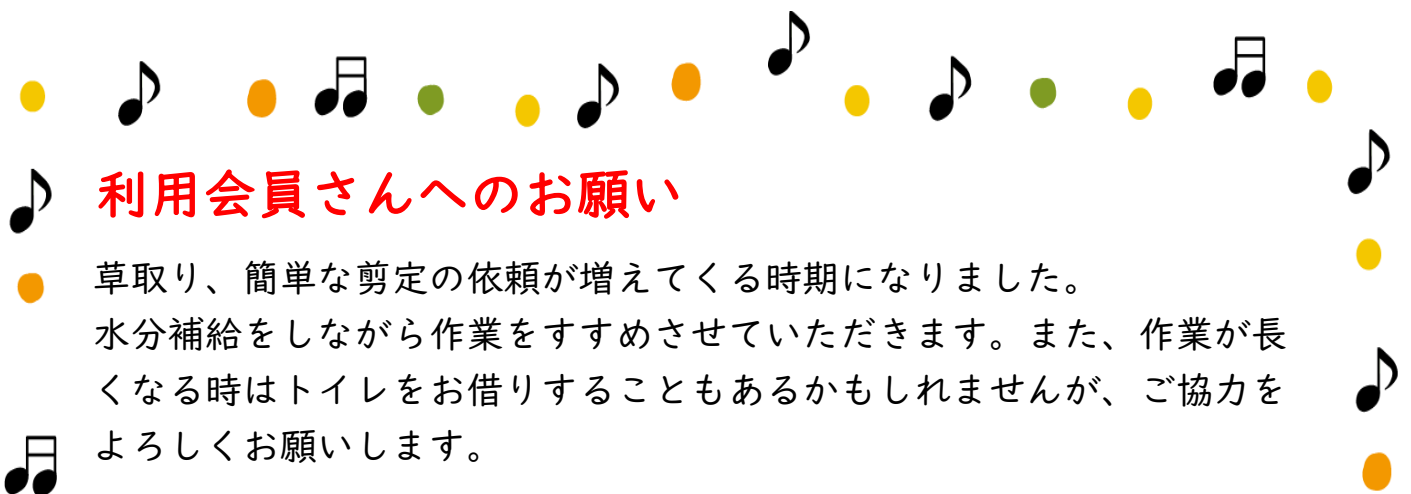


コロナ禍の中で、 コーディネーターが感じること

コロナ禍の中でも、利用会員さんが困っていることは多いと思います。こんな時期なので利用者さんの為にもお断りした方がいいと思うこともあるのですが、どうしてもお願いと言われると、何とかしてあげたいと思ってしまいます。

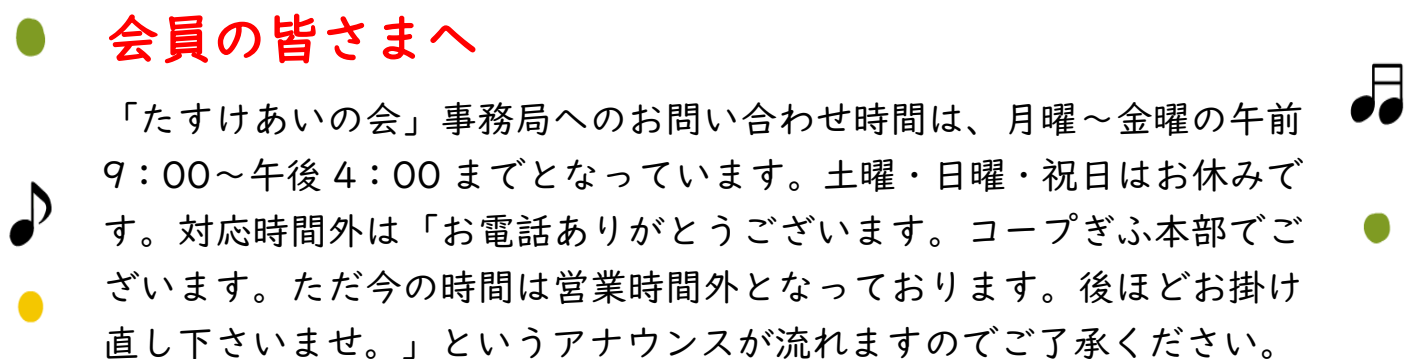
コロナ禍の今、人とのつながりそのものの「たすけあい活動」が利用会員さんだけではなく活動会員さんにも必要なものなのだと感じています。引き続き感染予防対策をしっかりしながら気をつけて活動しましょう。

92歳の男性、一人暮らしの方がいます。近所の人と話すこともない静かな方です。娘さんは東京に住んでいます。一週間に一度、掃除の依頼を受けていますが、ただ掃除をするということではなく、誰かが週に一度でも訪問することに意味があると思っています。コロナ禍にあっては、余計にそう感じています。



利用会員さんへのお願い

● 草取り、簡単な剪定の依頼が増えてくる時期になりました。水分補給をしながら作業をすすめてさせていただきます。また、作業が長くなる時はトイレをお借りすることもあるかもしれませんが、ご協力をよろしくお願いします。



会員の皆さまへ

「たすけあいの会」事務局へのお問い合わせ時間は、月曜～金曜の午前9:00～午後4:00までとなっています。土曜・日曜・祝日はお休みです。対応時間外は「お電話ありがとうございます。コープぎふ本部でございます。ただ今の時間は営業時間外となっております。後ほどお掛け直し下さいませ。」というアナウンスが流れますのでご了承ください。



たすけあいの会 事務局 058-370-6876

